

## EM - 17246 使用上の制限事項

このたびは、ASMIS製品をご購入いただきまことに有り難うございます。  
本製品は、下記に示す使用上の制限がございます。  
内容を十分理解した上でご使用願いますよう、宜しくお願いいたします。

### 記

- (1) EM - 17246では、スタックポインタのオーバーフロー及びアンダーフロー、又はウォッチドックタイマのオーバーフローについては、実デバイスとは異なり内部リセットは発生しません。また以下の現象が発生します。
- ・ICEに装着して使用する場合、デバッカでエラーメッセージが発生しブレークが発生します。
  - ・EMボード単体で使用する場合、デバッカで動作できないためブレークが発生しません。よってプログラムが暴走する可能性が有りますので注意してください。
- 回避策：ありません。永久制限事項となります。

- (2) RAM保持フラグ(RAMFLAG)のエミュレーションが出来ません。
- 回避策：ありません。永久制限事項となります。実デバイス(μPD17P246)にてデバッグして下さい。

- (3) HALT, STOP時、実際には実行されていない命令がトレース上に表示されます。
- 回避策：ありません。永久制限事項となります。

- (4) D17240.DEV、D17241.DEV、D17242.DEV、D17243.DEV、D17244.DEV、D17245.DEVのデバイス・ファイルを選択しディバツガを起動すると、下記のようなエラーメッセージが表示されます。

<ロード後エラーが検出されました>  
・Deviceが違っています。(SE:73H-DEV:xxH)

注) xxHの部分は選択するデバイス・ファイルによって変わります。

D17240.DEV	:	6DH
D17241.DEV	:	6EH
D17242.DEV	:	6FH
D17243.DEV	:	70H
D17244.DEV	:	71H
D17245.DEV	:	72H

回避策：上記が表示された場合は、そのウィンドウ上の「継続」を選択しディバツガを起動して下さい。動作上問題ありません。

( 5 ) ディバッグ起動時に下記のようなワーニング・メッセージが表示されます。

<ロード後エラーが検出されました>  
<ワーニング>  
・ S E ボードのスイッチではチェックできないマスク・オプションがあります。リストで確認してください。

回避策：上記が表示された場合は、そのウィンドウ上の「継続」を選択しディバッグを起動してください。動作上問題ありません。

( 6 ) P1A0 端子は、未使用端子の処理として GND 処理を行いますが、ICE 使用時にこの GND 処理を行うと、STOP モードが解除されてしまうなど、正常に動作しません。

回避策：ICE使用時は、P1A0端子をOPENにしてください。

(株)内藤電誠町田製作所  
A S M I S 営業